

# JA邑楽館林半期開示

(平成28年3月～平成28年8月)

平成28年8月末現在

# 目 次

I	地域貢献情報	1
1.	地域貢献の全般に関する事項	1
2.	地域からの資金調達の状況	1
3.	地域への資金供給の状況	1
4.	文化的・社会的貢献に関する事項	1
II	財務状況等	2
1.	平成28年8月末（仮決算）の状況	2
2.	貸借対照表	2
3.	損益計算書	3
4.	主要勘定の状況	4
5.	金融再生法開示債権（単体）	4
6.	単体自己資本比率	4
7.	有価証券の時価	5

# I 地域貢献情報

## 1 地域貢献の全般に関する事項

当JAは、館林市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業や地域の活性化に大きな役割を担っています。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けての事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて機能やサービスを提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献を目指しています。

## 2 地域からの資金調達の状況

当JAの資金は、組合員をはじめ、地域住民の皆様からお預かりした、大切な財産である「貯金」を資源としております。

貯金・定期積金残高

2, 061億11百万円

## 3 地域への資金供給の状況

当JAでは、資金を必要とする組合員の皆様や、地方公共団体などにもご利用いただいております。資金の大部分は、組合員の皆様の営農・生活に利用されています。

また、国の農業政策や財政資金と密接に関係した「制度資金」の窓口でもあります。

貸出金残高

246億80百万円

内訳) 組合員191億33百万円 地方公共団体等6億29百万円

その他49億18百万円

## 4 文化的・社会的貢献に関する事項

当JAは地域社会の一員としての責任を自覚し、地域の各種行事や催事等への参加やJAの社会・文化的活動を通して、少しでも地域社会の発展や活性化のお役に立ちたいと思っています。

今後とも協同組合運動の理念である「一人は万人のために、万人は一人のために」を念頭におき、より良き地域社会人として、組合員の皆様をはじめとした地域の皆様と一緒に歩んでゆきたいと思っています。

○具体的事項

- (1) 各地の大災害復興支援募金(平成28年度上期は熊本地震)を全中経由で被災地に送金
- (2) 太陽光発電支援(当JA用地の提供:平成25年末より稼働開始650kw)
- (3) 災害時救援物資支援(災害時に救援食料提供契約を行政と締結済み、訓練へも参加)
- (4) 水害時避難所支援(水害時に特定施設を避難所とする契約を行政と締結済み)
- (5) 各行政等主催のお祭り・産業祭などへの参加
- (6) 職業・農業体験の受け入れと農業学習補助講師派遣
- (7) 年金相談会・法律相談会の実施
- (8) 各種団体への当JA所有地、所有備品の貸与
- (9) 当JA本所での集団献血 など
- ※ (8) 各種団体への貸与等は内容審査後にご提供させていただいております

## II 財務状況等

### 1. 2016年度 8月末（仮決算）の状況

- ・ [販売事業] 青果物の販売状況は、天候にも恵まれ潤沢な出荷となり、前年同月比で出荷数量が増加しましたが単価安で推移しました。米の販売状況については、平成27年産米が天候不良の影響を受け、やや品質が低下したため販売高・手数料ともに前年同月比で減少しました。
- ・ [購買事業] 近年、被害が拡大している水稲の稲こうじ病対策推進を行った結果、農薬の供給高は、前年同月比で増加しました。燃料関係では、販売価格の低迷により、前年同月比で供給高が減少しました。
- ・ [信用事業] 貯金残高は、サマーキャンペーン等実施し前年同月比で増加しましたが、前年度末対比では大きく減少しました。一方、貸出金残高は、農業関連資金・住宅ローンを中心に比較的好調となり、前年同月対比と前年度末対比ともに増加しました。
- ・ [共済事業] 長期共済保有契約高は、前年同月比で僅かに減少していますが、保有契約件数については、前年同月比より増加しました。
- ・ [収支全体] 税引前当期利益は、昨年3月に信連残余財産清算配当金を受け入れた影響で、前年同月比を大きく減少していますが、事業収支については、概ね平年並みの実績を計上しています。

### 2. 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1. 信用事業資産	205,063,694	1. 信用事業負債	206,665,518
(1) 現 金	766,720	(1) 貯 金	206,111,946
(2) 預 金	169,026,815	(2) 借 入 金	38,649
(3) 有価証券	10,120,114	(3) その他の信用事業負債	514,923
(4) 貸 出 金	24,680,693	2. 共済事業負債	1,446,939
(5) その他の信用事業資産	747,793	3. 経済事業負債	682,924
(6) 貸倒引当金	△ 278,442	4. 雑 負 債	422,201
2. 共済事業資産	233,170	5. 諸引当金	1,947,783
3. 経済事業資産	2,850,597	6. 再評価に係る繰延税金負債	923,080
4. 雑 資 産	810,729	負債の部合計	212,088,447
5. 貸倒引当金	△ 2	(純資産の部)	
6. 固定資産	8,663,605	1. 組合員資本	14,184,480
7. 外部出資	11,457,223	(1) 出資金	2,657,172
8. 繰延税金資産	61,243	(2) 資本準備金	79,643
		(3) 利益剰余金	11,447,665
		2. 評価・換算差額等	2,867,335
		(1) その他有価証券評価差額金	447,963
		(2) 土地再評価差額金	2,419,372
		純資産の部合計	17,051,816
資産の部合計	229,140,263	負債及び純資産の部合計	229,140,263

### 3. 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事業総利益	2,609,027	(9) その他事業収益	699,261
(1) 信用事業収益	999,038	(10) その他事業費用	526,725
資金運用収益	973,828	その他事業総利益	172,536
役務取引等収益	12,894	2. 事業管理費	2,069,645
その他事業直接収益	82	(1) 人件費	1,407,463
その他経常収益	12,232	(2) 業務費	217,188
(2) 信用事業費用	160,005	(3) 諸税負担金	68,732
資金調達費用	85,193	(4) 施設費	374,328
役務取引等費用	6,079	(5) その他事業管理費	1,933
その他経常費用	68,732	事業利益	539,381
信用事業総利益	839,032	3. 事業外収益	179,885
(3) 共済事業収益	721,099	4. 事業外費用	93,784
(4) 共済事業費用	89,205	経常利益	625,483
共済事業総利益	631,894	5. 特別利益	25,892
(5) 購買事業収益	3,485,559	6. 特別損失	14,069
(6) 購買事業費用	2,895,011	税引前当期利益	637,305
購買事業総利益	590,547	7. 法人税、住民税及び事業税	17,732
(7) 販売事業収益	8,690,143	当期剰余金	619,573
(8) 販売事業費用	8,315,127		
販売事業総利益	375,016		

#### 4. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	平成28年2月末	平成28年8月末	増減
貯金	209,311	206,111	△ 3,199
貸出金	24,264	24,680	415
預金	169,129	169,026	△ 102
有価証券	10,935	10,120	△ 815

#### 5. 金融再生法開示債権(単体)

(単位：百万円)

債権区分	平成28年2月末	平成28年8月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	632	581	△ 50
危険債権	74	79	5
要管理債権	32	31	△ 1
正常債権	23,640	24,105	465
合計	24,379	24,797	418

#### 6. 単体自己資本比率(国内基準適用)

平成28年2月末	平成28年8月末
16.84%	17.28%

(注) 平成28年8月末の比率は、次の方法により算出しています。

- 1 基本的に平成28年8月末の数値を用いて計算していますが、8月末時点の額を把握できないものについては、2月末の残高を使用しています。
- 2 平成28年2月末から8月末までの間に、特別に債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき、必要な修正をしています。

## 7. 有価証券の時価

(単位：百万円)

保有区分	平成28年2月末			平成28年8月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
満期保有目的	—	—	—	—	—	—
その他保有目的	10,244	10,935	690	9,500	10,120	619
合計	10,244	10,935	690	9,500	10,120	619

(注) 平成28年8月末の計数は、次の方法により算出しています。

- 1 8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。
- 2 取得価額は取得原価または償却原価によっています。